

様式1別記

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
助 成 金		
自己資金		
計		

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
交 通 費		
宿 泊 費		
事務経費		
計		

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

(注) 支出の摘要欄はなるべく詳細に記入すること。必要の場合、別紙を添付してください。

(注) 対象経費及び算出基準は別表1を参照すること。

様式1 別記 記入例

収支予算書（記入例）

1 収入の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
助成金	100,000円	100,000円を超えた分や助成対象外分は自己資金となる。
自己資金	75,000円	カメラ購入費 35,000円
計	175,000円	対象外費用があれば明記してください。

100,000円を超えた分や助成対象外分は自己資金となる。

2 支出の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
交通費	52,000円	東京ー糸魚川 22,000円 北陸新幹線利用、往復、1人分 レンタカー代 21,000円 糸魚川レンタカー（3日間） ガソリン代 9,000円 糸魚川市内移動（450km×20円）
宿泊費	24,000円	ホテルぬーな荘 24,000円 1人×3泊、朝食付き
事務経費	99,000円	資料コピー代 2,400円 （カラー、A4、30枚×80円） 写真印刷代 1,600円 （カラー、LL版、20枚×80円） データ分析料 60,000円 ●●解析、●●研究所に委託 （20,000円×3件） カメラ購入費 35,000円
		汎用性の高い物品のは対象外のため、予算額が10万円を超えなくても自己資金となる。
計	175,000円	

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

(注) 支出の摘要欄はなるべく明細に記入すること。必要の場合、別紙を添付してください。

(注) 対象経費及び算出基準は別表1を参照すること。